

# 赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 蕃椒

新訂和漢薬 記載頁

122

基源 ナス科トウガラシ属 *Capsicum* sp. の果実。主としてトウガラシ *C. annuum* L. より採る。

部位 果実。

作用 殺虫 [大和本草, 本綱拾遺], 開胸膈, 下宿食, 祛悪気, 逐邪瘴 [本朝食鑑], 進食, 開胃 [大和本草, 一本薬選], 温中, 下気, 散寒, 除湿, 開鬱, 去痰, 消食, 去風, 行血, 解毒 [本綱拾遺], 運氣, 温体, 衝痼, 排滯, 破悪血, 解凝気, 驅痰 [一本薬選].

応用 婦人経閉, 死胎, 鞋履傷瘡 [本朝食鑑], 痔痛 [本朝食鑑] (=痔瘡 [本綱拾遺]), 世瀉 [物類品隲] (=瀉痢 [本綱拾遺]), 感冒, 頭痛, 腹痛, 腰痛, 手痛, 疝気 [大和本草], 歯痛, 咽腫, 嘔逆, 噎膈, 脚気, 癰瘡, 凍瘡, 毒蛇傷 [本綱拾遺], 心胸痞悶 [一本薬選].

処方

備考 別名：辣茄 [一本薬選, 本綱拾遺].